

市第217号議案 平成26年度横浜市一般会計補正予算(第6号) 文化観光局関係部分

1 地域住民生活等緊急支援のための交付金を活用した事業の実施に伴う増額補正 (119,000千円) (予算議案2、3頁、予算説明書7、8頁)

本交付金は、地域の消費喚起など景気の脆弱な部分にスピード感を持って対応すること、仕事づくりなど地方が直面する構造的な課題への実効ある取組により、地方活性化を図ることを目的に、国の平成26年度補正予算で創設されました。

- (1) クリエイティブ・ショーケース事業 30,000千円 (4款1項2目創造都市推進費)
 (2) 横浜プラチナメニュー販売事業 44,000千円 (4款1項4目観光・コンベンション振興費)
 (3) 横浜ブランド制作・発信拠点事業 45,000千円 (4款1項4目観光・コンベンション振興費)

(歳入)

(単位：千円)

款 項 目	補 正 前 額	補 正 額	計	節	
				区 分	金 額
16款 国 庫 支 出 金	202,780	119,000	321,780		
2 項 国 庫 補 助 金	201,480	119,000	320,480		
15目 地域活性化・ 地域住民生活等 緊急支援交付金	—	119,000	119,000	(1) 地域活性化・ 地域住民生活等 緊急支援交付金	119,000

(歳出)

(単位：千円)

款 項 目	補 正 前 額	補 正 額	計	補 正 額 の 財 源			
				特 定 財 源			一 般 財 源
				国 県 支 出 金	市 債	そ の 他	
4 款 文 化 観 光 費	7,312,426	119,000	7,431,426	119,000	—	—	—
1 項 文 化 観 光 費	7,312,426	119,000	7,431,426	119,000	—	—	—
2 目 創 造 都 市 推 進 費	1,393,442	30,000	1,423,442	30,000	—	—	—
4 目 観 光 ・ コ ン ベ ン シ ョ ン 振 興 費	959,064	89,000	1,048,064	89,000	—	—	—

2 繰越明許費の補正（予算議案5頁）

今回補正する事業は、年度内執行が困難であることから、繰越明許費の設定を行います。

（単位：千円）

款	項	事業名	金額
4 文化観光費	1 文化観光費	クリエイティブ・ショーケース事業	30,000
4 文化観光費	1 文化観光費	横浜プラチナメニュー販売事業	44,000
4 文化観光費	1 文化観光費	横浜ブランド制作・発信拠点事業	45,000
設定額合計			119,000

3 交付金活用事業の概要

(1) 地域消費喚起・生活支援型：市内経済活性化に資する取組

（単位：千円）

事業名	事業内容	補正額
横浜プラチナメニュー販売事業	<p>1 事業概要 普段体験できない特別な時間を横浜で過ごしていただくため、民間事業者と連携して創出した体験メニューを特別価格で提供することにより、市内の観光需要を喚起します。</p> <p>(1) 利用対象 市内の観光施設等</p> <p>(2) 販売対象 観光客</p> <p>(3) 事業スキーム ・ 企画プロポーザルにより選定した事業者の販売委託 ・ 旅行代理店、インターネット等でメニュー販売</p> <p>(4) 体験メニュー（例） 夜景クルーズ、ディナープラン、ヨコハマ周遊チケット など</p> <p>※ 特別価格の例 通常10,000円のコースを6,000円で提供</p> <p>2 スケジュール 4～6月 企画プロポーザルにより、連携先となる事業者を決定 7～9月 事業内容調整、販売準備 10～3月 販売</p>	44,000

(2) 地方創生先行型：中期4か年計画に掲げた施策の効果をも高める取組

(単位：千円)

事業名	事業内容	補正額
① 魅力と活力あふれる都市の実現（「都市」）		
横浜ブランド制作・発信拠点事業	<p>1 事業概要 横浜のお土産ブランドである「ヨコハマ・グッズ『横濱001』」の更なるブランドの向上と認知度の向上を図るため、ブランドのリニューアルを行います。 また、国内外から多くの観光客が利用する首都圏内の交通拠点に新たに出店し、横浜ブランドや横浜観光の魅力を発信し、集客につなげます。</p> <p>(1) 出店想定場所 首都圏内の交通拠点（空港など）</p> <p>(2) 出店内容 ・ ヨコハマ・グッズ『横濱001』認定商品等の販売 ・ 横浜観光情報の発信</p> <p>2 スケジュール 4～6月 ブランドリニューアル、出店場所調整 7～3月 出店予定</p> <p><関連する中期4か年計画の施策> 施策23：観光・MICEの推進</p>	45,000
クリエイティブ・ショーケース事業	<p>1 事業概要 「ヨコハマ創造都市センター」に設置されたショールームにおいて、創造産業、創造界隈のアーティスト・クリエイターが作成した製品・商品を展示します。 さらに、周辺イベントと連携したクリエイティブなイベントを開催することで、創造的産業の振興を図ります。</p> <p>(1) クリエイティブ・ショールームの展開 ・ ヨコハマ創造都市センターにおけるショールームの企画運営・展示制作 ・ 郊外区などでの展開</p> <p>(2) クリエイティブ・イベント「ヨコハマ・クリエイティブ・ウィーク」の開催 ・ 発信力のあるクリエイターの招へい ・ 市内の様々な企業（食・科学・工学・教育・コンピュータ・プログラミング・研究、医療、商業・金融業、教育関係など）と連携した企画を実施 ・ ものづくり体験 ・ クリエイティブ・マーケット</p> <p>2 スケジュール 4～5月 事業者選定、クリエイター募集 8月 企画決定 9月 展示会（ショールーム）開催 10～11月 イベント実施 1～3月 ショールームの郊外展開</p> <p><関連する中期4か年計画の施策> 施策24：文化芸術都市による魅力・活力の創出</p>	30,000

【参考】地域住民生活等緊急支援のための交付金概要

(1) 経過

ア まち・ひと・しごと創生総合戦略（平成26年12月27日閣議決定）

- ・「しごと」と「ひと」の好循環づくり
- ・好循環を支える、まちの活性化

イ 地域住民生活等緊急支援のための交付金創設（平成26年12月27日緊急経済対策閣議決定）

- ・地域の消費喚起など景気の脆弱な部分にスピード感を持って対応すること
- ・仕事づくりなど地方が直面する構造的な課題への実効ある取組による地方活性化

(2) 交付金の概要

	地域消費喚起・生活支援型	地方創生先行型
趣 旨	地域における消費喚起やこれに直接効果を有する生活支援に要する費用に対して交付	地方版総合戦略の策定や事業の実施に要する経費に対して交付
交 付 対 象 者	都道府県及び市町村	26年度中に地方版総合戦略を策定又は策定に着手する予定の都道府県及び市町村
金 額	総額 2,500億円 (本市交付限度額 23.74億円)	総額 1,700億円 (本市交付限度額 1.96億円)